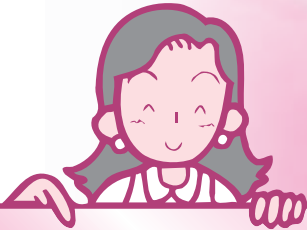


ここが聞きたい 市政をたどす

一般質問



もっと詳しく!!

もっと詳しく財政再建、福祉問題、企業誘致... etc聞かせてちょうだい。

9月9、10、11日に行われた質疑・一般質問には、16人の議員が演壇に立ち、議案や市政全般にわたる活発な質問が展開されました。その一部を紹介します。

財政再建

Q 財政悪化の要因と市民への説明は。

A 財政悪化の要因は、市税なり地方交付税

等の減少、公共施設の整備を初めとする都市基盤の整備を推進してきた結果、施設の維持管理費経費、公債費負担の増加による財政構造の硬直化などが考えられる。このような背景には、市の財政運営が経済成長に伴う拡大基調で推移し、国の景気浮揚策の一環として特に下水道事業に重点を置いた施策を推進してきたが長期にわたる景気の低迷を予測することが非常に困難な状況があった。

しかし、国の景気浮揚策に合わせ、都市基盤の整備を図ってきたことにより、市民にとっては生活環境が大きく改善されたことも事実である。ただ、今日の財政悪化の要因については、真摯にこれを受け止め、この教訓を今後につなげることが重要であると考えられる。今後あらゆる機会を通じて財政状況を市民に十分

説明し、理解を得るよう努めていく。具体的には、9月1日から市のホームページで財政再建推進計画を公開し、それに伴うパブリックコメントを募集したり、9月号の市広報でも財政状況を掲載し、市民から意見、提案を募集している。加えて、市の区長会を初め、あらゆる団体や関係者に説明し理解を求めていく予定である。

福祉施策

Q 現在示されている財政再建の推進計画案と福祉施策の方向について総合計画との整合性は。

A 第4次加西市総合計画画では、保険、医療、福祉が一体となった総合的な

施策の推進を図ることを目的とし、さらに生涯にわたる健康づくりの推進、地域福祉の推進、地域福祉を支える基盤の整備を掲げ、子供、高齢者、障害者を含むすべての市民が安心して地域で暮らせる社会の実現のために各種施策を推進している。

また、財政再建においても生活の基本を支える事業、それから日常の基本生活に必要な事業については最優先として、所得再配分的な現金給付から生活支援、子育て支援等にかかわるサービスの給付事業の拡充、地域全体が主体となつて要支援を支えるシステム構築への転換を図ることとし、地域福祉力の増進に努めていく。

総合計画は、市政を推進するための指針であり、計画に沿った市政推進が原則であるが、財政状況が厳しいため事業計画の期間や全体計画を財政状況に見合った形に縮小、変更といったことは出てくると思われるが、総合計画に沿ったまちづくりが基本であり福祉政策についても同様と考えている。

学校施設

Q 加西市における法人市民税超過課税分は学校施設にかかわるものという目的をもって設定されている。これは具体的に

加西市における法人市民税超過課税分は学校施設にかかわるものという目的をもって設定されている。これは具体的に